

2019年
4月より

学校^{*}や
行政機関の
専任教職員対象

※学校教育法第1条で定める学校

修士課程に 現職社会人コース が開設されます。

今、学校現場や地方行政に、日本語教育学の知見を持つ人材が求められています。大学として社会のニーズに応える「公共日本語教育学」を実践する時代なのです。

1年なら
休職ができるが、
2年間は
休めない

学校で学ぶ
子どもたちへの
日本語教育を
学びたい

地方の
行政に必要な
日本語教育政策を
学びたい

このような現職社会人の
声に応えるために
創設されます。

職場を離れ
大学院で学ぶ

1年目

2年目

職場に戻り
実践を行う

現職社会人コース(修士課程) カリキュラム

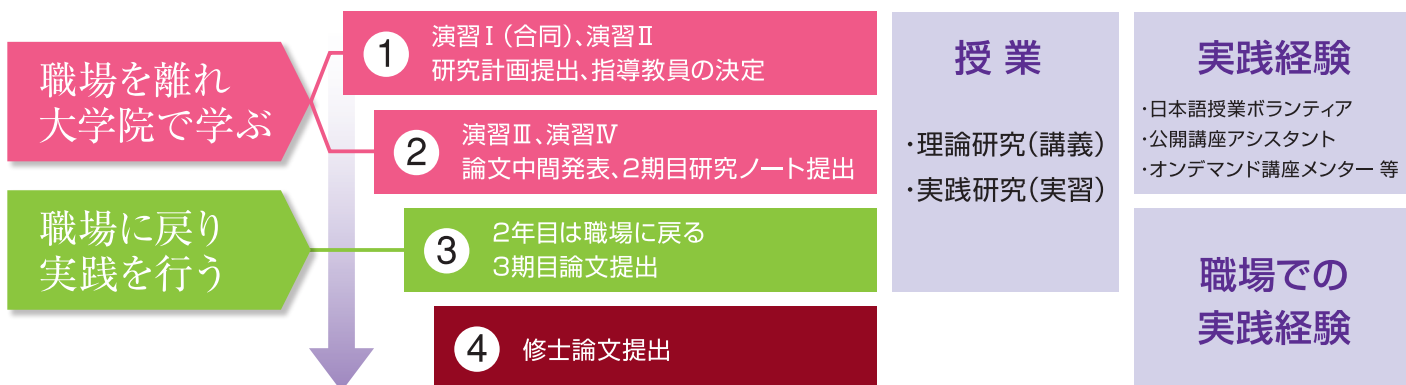
現職社会人コースは、学校*や行政機関の専任教職員の方で、1年次は職場を離れて大学院で学び、2年次は所属する職場へ戻って実践を行い、修士論文を提出し、計2年間で修了するコースです。本コースを設置することにより、学校や行政機関における日本語教育を担う人材を育成することを目的とします。

単位の履修方法は、下図の通りです。修了要件は、本研究科に2年以上在学し、所定の授業科目について30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえで、修士論文を提出し最終試験に合格することです。

2年次(3期目)の「日本語教育実践研究(新設)」(3単位)は、「職場における」実践について15回の対面指導または遠隔指導(スカイプ等を利用)を受けて学びます。

所定の修了要件を満たした者には「修士(日本語教育学)」の学位が授与されます。

* ここでいう学校とは、学校教育法第1条で定める学校をいいます。



現職社会人コース(修士課程) 募集概要

出願資格

次のいずれかに該当することが必要です。

- 一. 大学を卒業した者、もしくは当研究科入学前までに卒業見込みの者
- 二. 大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、もしくは当研究科入学前までに授与される見込みの者
- 三. 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、もしくは当研究科入学前までに修了見込みの者
- 四. 文部科学大臣の指定した者
- 五. 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了、または当研究科入学前までに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- 六. 当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、当研究科入学前までに22歳に達する者

※上記「六」の個別の入学資格審査を受ける場合には、願書受付の2か月前までにお申し出ください。

上記に加えて次の全てに該当することが必要です。

- 一. 出願時に学校*や行政機関の専任教職員として在職していること
- 二. 修士1年次(1年間)の休職が見込まれること
- 三. 修士2年次は復職が見込まれること ※ここでいう学校とは、学校教育法第1条で定める学校をいいます。

検定料 国内出願:35,000円

出願・試験日程(2019年4月入学)

出願期間	1次選考合格者発表	2次選考	最終合格者発表	入学手続期限
2018年 9月3日~9月7日	10月17日	11月3日	11月7日	11月28日

※選考方法は修士課程通常コースと同様です。

学費(2019年入学者)

学年	学期	入学金	授業料	実験演習料	学生健康増進互助会費	校友会費	合計
1年	1	200,000円	433,500円	21,000円	1,500円	-	656,000円
	2	-	433,500円	21,000円	1,500円	-	456,000円
2年	3	-	533,500円	21,000円	1,500円	-	556,000円
	4	-	533,500円	21,000円	1,500円	40,000円	596,000円
							2,264,000円



早稲田キャンパスと戸山キャンパスの間は徒歩5分です。早稲田キャンパスと西早稲田キャンパス間は授業期間中スクールバス(無料)を運行しています。

入試説明会を開催

於:早稲田キャンパス内(予定)

2018年7月14日(土) 14:00~16:00

2019年1月19日(土) 14:00~16:00

入試やカリキュラムに関する全体説明の他、個別相談会にて担当教員や在学生等に直接ご質問、ご相談いただけます。ぜひご参加ください。